

壬寅年  
みずのえとら



寅細工 亀山 勝保 さん (名子北部)



竹細工 片桐 了 さん (清北)



御柱檜がさ  
亀山 勝保 さん (名子北部)

館報 まつかわ

令和4年 元旦  
松川町公民館報  
第698号

あけまして

おめでとうございませう



もうすぐ700号  
目指せ1000号

公民館報編集部一同

# 元日



下絵を描いて彫刻刀で彫る



用意したイモはサツマイモとジャガイモ



## 製作スタート

みな様の新しい寅年はいかがですか？  
公民館編集部一同よりのイモ版の年賀状。感想などお話しただけたら嬉しいです。



文章やイラストなど多彩



スタンプ台を使って押します



出来上がったイモ版

## 年賀状の前身は？

戦国時代に武将たちは礼儀を重んじ意思疎通を大切に新年始の挨拶の文を送っていました。

## 年賀状はいつ頃から？

明治に入って新しい郵便制度が実施され、郵便はがきの普及にしたがって一般の人たちもはがきを使った年賀状が出されるようになったようです。

## お年玉付き年賀はがきはいつ頃から？

昭和24年12月に新しい試みとして、お年玉くじ付き年賀はがきの発行が始まりました。当時の商品は特賞が高級ミシン、一等が純毛洋服生地だったようです。



## 寅年にちなんで 虎のお話し



2022年の干支は「壬寅」です。優しい虎のようですね。よく「あなたの干支はなに？」などと会話にも出てきますよね。実は、本来の干支は「十干と十二支」を組み合わせたものなのです。十二支では「寅」の文字を使うのが正解ですが、ことわざでは「虎」の文字が使われます。

虎にまつわることわざは沢山ありますがおなじみのことわざを見てみましょう。

### 虎の巻

秘伝などをしるした書や、講義などに用いる種本のこと。また、教科書の内容を簡単に解説した参考書、あんなことことです。

### 虎視眈眈

相手に隙があればつけ入ってやろうとじつと様子をつかがい、機会をねらっていること。「虎視」は虎が獲物を狙いじつと見降ろしていること。「眈眈」はするどい目つきでねらう姿。

虎の話はこのくらいで、町民の皆さんに楽しいことや面白いことなどがたくさんあって、健康で笑顔が輝くようなそんな一年になってほしいと願っています。

# ツツザキヤマジノギク のことをもっと知ろう



被災した区画

## 被災状況と 種取り

(⇒およりての森)

### ① 被災状況

令和2年7月豪雨及び令和3年5月と8月豪雨により、天竜川の河川内が増水。ツツザキヤマジノギク生息地は、この豪雨により区画整理されていた場所（玉石河原）が土砂に覆いつくされ、生息していくには困難なほどに被害を受けました。

### ② 種取り作業

令和3年12月21日にツツザキヤマジノギクの種取り作業を行いました。ツツザキヤマジノギクは、希少植物絶滅危惧種に指定されています。

自生危険回避を目的とし、品種ごと5種類に分けて種取りと保存を行いました。町自然保護の会・文化財保護委員・中学校ニコボラの生徒・社会教育委員の皆さんなど、多くの参加協力をいただきました。作業を行いました。



品種ごと仕分けします

### ③ およりての森保護区 新設について

ツツザキヤマジノギクは、希少植物絶滅危惧種に指定されており、天竜川での生息が

困難な状況から、種の一部を危険回避のため、「およりての森」に播種を計画しています。

今後は、およりての森の管理団体のご協力を得ながら、

## 長野県社会教育 研究大会にて 事例発表しました！

11月29日に開催された令和3年度長野県社会教育研究大会にて、松川町社会教育委員が県内社会教育関係者約300人の前でツツザキヤマジノギク保全活動の事例を発表しました。

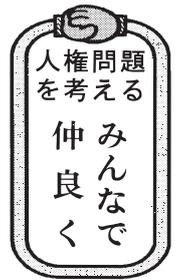
他市町村の委員は大半が個々で活動しているのに対し、松川町では委員全員で活動を行い、ツツザキヤマジノギクなど地財の保護活動・広報活動を率先して行い事業を引っ張っています。発表を聞いた皆さんからは、「委員さんが積極的に動き、様々な団

この地で育った種を天竜川の玉石河原に再び播種できることを願います。この地域が、ツツザキヤマジノギクがこれまで以上に自生できる場所になることを期待しています。

体とかかわってきている様子がよく伝わった、地域を挙げた活動になつていことが素晴らしい」「松川町の委員さんそれぞれが発表に関わっており、団結して活動されていることがよくわかりました」などの感想をいただきました。この大会では今までの活動の取り組み、これからの課題を発表し、分科会にてこの事例を参考に「地域の歴史・文化・自然と地域住民を繋ぐために社会教育委員ができること」について話し合わせられた。意見が出されました。



満席の会場で発表



松川中学校

人権講演会の感想

「LGBT啓発授業」君はひとりじゃないから

講師・LGBT啓発講演家

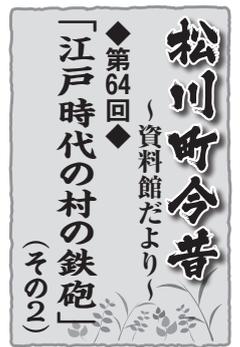
長岡春奈さん

●LGBTについて知らなかったことを多く知ることが出来た機会だったし長岡春奈さんの過去の経験を踏まえてのお話だったので細かいところまでわかりやすく知ることができ、自分の友達が告白してくれたら自分を信じて勇気をもって言ってくれているということを実感して友達がいなくなると、告白してよかったと思ってもらえるような言葉をかけてあげたいです。

●この世には、いろんな人がいて、それぞれ、考えていることや、気持ち、好き嫌いが違うこと。みんな違っていいんだと改めて思いました。もしも相手が告白して

くれたのなら、自分のことを信用してくれているんだと考え、「それはそれでいいじゃない」と言ってあげたいです。

●今まで、LGBTを身近に感じるものがあまりなかったけど、今日話を聞いて、「当たり前前のこと」として身近なことなんだなと思った。いじめの件数が50万以上あると知ってすごく悲しかったし、私は感じたことがないけれど当事者はすごく辛いんだろうなと思ったから、認められるべき違いへの偏見によって傷つく人が出てこない社会にするために私にもできること考えていきたいなと思った。国全体でも認められて、誰もが生きやすい社会になってほしいなと強く思った。私ももしカミングアウトされたら差別や偏見を持たず、告白してくれたことに対する感謝をもって、尊重し包み込んであげられるような人になりたい。



前回のせた福与村長峰柄山分の三冊の「鉄砲証文帳」から、鉄砲の所有者をまとめる

と、左の表2の様になりま。長峰柄山分には、獵師鉄砲が9挺・威し鉄砲が5挺・御預り鉄砲が10挺で、合わせて24挺があることがわかりました。また鉄砲を所持している人が21人おり、ひとりで2挺持つている人が、濱平・五左衛門・八郎左衛門の3人います。長峰・柄山が組分けとなり、長峰・柄山分になったの

表2 長峰柄山分鉄砲所持者

| 名前    | 獵師鉄砲 | 威鉄砲 | 御預り鉄砲 |
|-------|------|-----|-------|
| 庄左衛門  | ○    |     |       |
| 定五郎   | ○    |     |       |
| 礼次郎   | ○    |     |       |
| 濱平    | ○    | ○   |       |
| 政右衛門  | ○    |     |       |
| 五左衛門  | ○    |     | ○     |
| 五郎左衛門 | ○    |     |       |
| 隆庵    | ○    |     |       |
| 八郎左衛門 | ○    |     | ○     |
| 富右衛門  |      | ○   |       |
| 久左衛門  |      | ○   |       |
| 弥与吉   |      | ○   |       |
| 伊右衛門  |      | ○   |       |
| 平兵衛   |      |     | ○     |
| 太右衛門  |      |     | ○     |
| 与藏    |      |     | ○     |
| 金藏    |      |     | ○     |
| 茂平    |      |     | ○     |
| 小左衛門  |      |     | ○     |
| 和左衛門  |      |     | ○     |
| 吉六    |      |     | ○     |

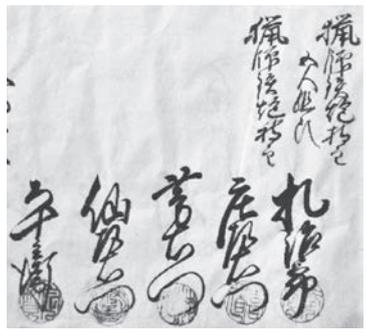
註 長峰柄山分各鉄砲証文帳より作成

は、天明6年(1786)で、家は42軒ありました。

表2は嘉永7年(安政元年1854)で、組分けから70年近くなっており、家も増えていたものと思います。それでも鉄砲の所有者は組内でもかなりの数であったことがわかります。生田の山間部地域のこ

とを考えると、生活をしていく上で開拓して居住することになった土地を守っていくには、近隣にいる諸動物から、家や作物を守っていかなくてはならなかったものと思います。

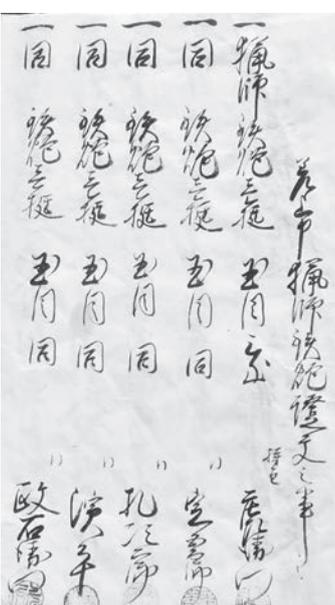
「鉄砲証文帳」には、鉄砲の所有者が左の写真のようにひとりひとり記入されており、帳面の末尾には、所有する人の所属する五人組の人たちの名前が全員記入されています。下の写真では五人組の組頭とも



う一人が持つており、組の3人が記名して組全体で所有の責任を表していることがわかります。帳面には守らなくてはいけないこととして、鉄砲の貸し借りを、他人だけではいけなく親子・兄弟にもしてはいけなくと書いてあります。また猪や鹿にことよせて、悪事をしなくてはいけないとも書かれています。決められている法度をごまかすなどしないようにと書かれています。

松川町資料館

伊坪 達郎



# 祭りの芸能開催のお知らせ

- ◆日時：令和4年3月6日(日)  
午後1時30分開演
- ◆場所：えみりあホール
- ◆出演：笑縁亭団泥さん  
他
- ◆参加費 無料



申込は中央公民館まで  
電話36-2622

多くの皆さんのお越しをお待ちしております。

## 情報

### つながりを取り戻せ！ 地域コミュニティ

～一緒に活動できる喜びをこの手に～

#### 第58回松川町公民館研究集会

松川町公民館研究集会は、昭和38年に第1回が開催され、今年度で第58回となります。

今回は「コロナが地域コミュニティの推進力低下に拍車をかけている」という課題観点から、組織力を高めることを目的とし集会を開催します。

- 日時：令和4年2月27日(日)  
午後1時から
- 場所：松川中央公民館 えみりあ

内容：①講師講演

「チームビルディング～

人を巻き込んでことを進める～」

株式会社マーケティングフォースジャパン

代表取締役 横山秀樹 氏

②チームビルディングゲーム

(組織力向上をゲーム形式で学ぶ)

公民館関係者だけでなくどなたでもご参加いただけます。年齢性別問わず様々な方のお声を取り入れていきたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。



### 毎月 第3日曜日は 家族ふれあう 『家庭の日』

小学生による家庭の日の俳句  
題「家族のだんらん」

家の中 いつもにぎやか 楽しいな

米山 沙佳

お父さん 休みの日でも にわしごと

宮島 結真

弟は 姉のことぜんぶ まねをする

林 咲希



### 「松川町文化協会展」 開催についてのごお願い

文化協会では新型コロナウイルスの影響で昨年に続きまして、「松川町文化祭」も中止を余儀なくされたわけですが、このままでは町の文化活動の今後への継承にも影響が危惧されます。

そこで文化協会会員の総意として次のように「松川町文化協会展」の開催を決定いたしました。



前回の様子

- ◆日時：令和4年2月 1日(火) 午後1時より  
2月28日(月) 午後3時まで
- ◆会場：松川町中央公民館 1階ギャラリーにて

- \*開催の目的…町内の様々な文化活動の実態を町民の皆様に見て頂き今後開催を待望している「松川町文化祭」にご理解を繋いでいきたい。
- \*開催の方法…出展は時節を考慮して協会会員に限定して、それぞれの活動の内容をご理解いただく展示を目指します。
- \*注 意…新型コロナの状況では途中でも中止となる場合もあります。

### 一緒に公民館報を 作りませんか？

中央公民館では、本紙、公民館報まつかわを一緒に作ってくれる仲間を募集します！

年齢性別問いません！

会社員、自営業、主婦さまさまざまな町民の方が活躍しています。

知識・経験も不要、一緒に

楽しく館報

つくりしま

せんか？





# 素材の持つ温かさ

## 加藤 静昭さん



ケヤキなど作品に合せて選んでいく。加藤さん曰く、色を塗ってしまうと誤魔化しがきくので木の本来の味わいや温かみが薄れてしまうとのこと。木材の一つ一つの微妙な色の違いが作品の深みを作っています。組木絵と合わせて展示されていたのが、小柿を

昨年12月末まで、中央公民館 えみりあ のロビーに展示されていた加藤さんの組木絵。木の温かみと作品の躍動感に魅了された方も多いのでは。加藤さんが組木絵と出会ったのは15年ほど前の山形村の展示会。展示品を見て感銘を受け独学で制作を開始。作品の特徴は、色を一切塗らないこと。材料には広葉樹を主に使いその木ごとの色の違いを生かしながら作品を仕上げている。色が違う木材を集めるのが大変だそうで、桑、栃、

ミキサードで砕いて布で絞って柿渋を作り、布を染めたものや、木材に塗ってそこに文字が書かれている物、彫つてある物もありました。作品の中には松川中学校の校歌が彫刻されたものもありました。文字を掘る際には、途中で割れないように慎重に作業をするため最後の最後まで気が抜けないそうです。



多種多様な作品

組木絵から始まり今では柿渋を使った数々の作品ですが、職場での出会いから作品に発展したものも多くあるそうです。元々は違う場所にあった木材を集めて一つの組木絵の作品を作る作業と、一つの出会いから共同で一つの作品を作り上げる作業。どちらも素材の持ち味を最大限に生かしながら様々な繋がりがから完成する素敵な作品でした。文化祭等で間に作品を感じられる機会もあるようなので是非一度木の温もりを感じてみてはいかがでしょうかでしょう。



おもちつき、  
たのしかったですよ

宮下 夏翠

おもちつき

神田 楓斗

今日、おもちつきをしました。おもちをつく前のごはんを食べました。いつものお米と味やかみごたえが、ちがつておいしかったです。おもちをつくときに、さいしよのほうについでので、もち米がとてもかたくて、たいへんでした。ついたおもちをおぎうにして食べたら、そのままのおもちより、よりおいしかったです。とてもおもちつきが楽しかったです。



# 俳句

## 風 花

矢次さち子(東浦)

天心に父母の星あり年新た

果樹園に囲まる住居四方拝

初旅へ地球儀大きく回しけり

「聴雪」の魯山人の書雪を待つ

風花や御仏いつも薄衣



# 声 年男の抱負 年女




光澤 陽粋くん  
(清泉地一)

ぼくが今年がんばりたいことは3つあります。

1つ目は、あいさつです。当たり前の事ですが続ける事はむずかしい事だと思っております。

2つ目は、どんな事でも、全力でやる事です。

どんなことでも真剣に向き合い、くいを残さないようにしたいです。

3つ目は、失敗してもあきらめないことです。

失敗してもそのままにせず、成長していきたいです。



増田 莉奈さん  
(大栢南)

今年の抱負は健康第一で毎日楽しく過ごすことです。

昨年は自分にとって、とても変化の大きな年でした。その中で、体調を崩してしまいう日も

あったりしたので、今年には食生活を見直したり、適度な運動を心がけたりと、健康に気をつける年にしたいと思います。

年女らしく、威勢よく元気に過ごすぞぞ!!



立花 静羅さん  
(弥久司)

今年の抱負は健康に元気に過ごすことです

去年は、怪我也も病気もなく1年元気に過ごしたので今年も去年に続いて健康な1年にしていきます

あと、習っている着物の着付けを今よりもっと上達できるように頑張りたいです。

コロナが収束したら自分で着物を着て歩いてみたいかな



神村 麻美さん  
(大島上部)

現在3人の子育てに専念していますが、あと数年で仕事も再開しなければならぬ為

今しかない、こどもとの時間を大切にしたいです。

昨年祖母が亡くなり、漠然としていた「死」というものを実感し、考えるようになりまし

た。今までよりもいっそう家族のことを大事にしたいです

し、自分らしい充実した人生にしていきたいと思えます。



知久 秀司さん  
(古町南部)

気がつけば地区館役員の任期もあとわずかとなりました。役員同士しつかり話し合っ

て、1月以降の活動に取り組みたいです。



小木曾秀樹さん  
(城)

今年には御柱祭。

いつもの年なら、大変だけれど楽しみに準備出来るのですが

：新型コロナウイルスの為、全てにおいての見直し検討が必要となつてきています。

参加人数・曳行距離の縮小、飲酒の自粛などの厳しい規制も。

この頃は、警戒レベルも上がり、規制のための条件をどうするの

のか、悩ましい毎日…。

今後の状況次第でどう変わるか分かりませんが、七年に一度、年男の今年の御柱祭は無事成功するよう頑張ります。

(12年後の御柱祭は、自宅の庭で観たい)

## eco2章

12月に生乳を大量廃棄するおそれがあり消費拡大を呼びかけるニュースを見ました。

その後大量廃棄は回避できるというニュースも見ましたが、廃棄の可能性がなくなったわけではないようです。

牛乳が大好きな私はなんでもったいないと思いました。膜ができるまで温めて飲んだり、消費のために牛乳を使ったレシ

ビがいろいろと紹介されていま

したが、ミルクティーは私も以前からやっ

ていてロイヤルミルクティー風になっておすす

めです。お店ではホットミルクがあれば頼むことが多く、今は飲

み会も少ないですが、アルコールが苦手なのでノンアルコールに

〇〇ミルクとあるとそれだけで私にとってちよつと良いお店に

なります。

飲むだけでなく、お料理やお菓子作りなど幅広く使えます

し、カルシウムなど栄養豊富な牛乳。今年は今まで以上に牛乳を飲んだり、乳製品を消費して

いきたいと思えます。ということで、お正月はたくさん牛乳を飲みました。

宮崎亜希子

公民館報

「まつかわ」

第698号

令和4年1月15日

発行所 松川町公民館

責任者 山崎 隆

編集者 公民館編集部

Tel 36-2622

e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp

飯田市上郷黒田121

印刷所 龍共印刷株式会社

再生紙を使用しています。